



学校だより

寒さに負けない子供に！！



「明けまして おめでとうございます」と言葉を交わしてから、3週間が過ぎようとしています。子供たちそれぞれが新たな目標を持って活動をスタートしました。その思いを実現できるよう、励まし、支援していきたいと思っています。

今年度は、あまり子供たちの学習の様子を見ていただく機会が多くありませんでしたが、来月は、授業参観を予定しています。子供たちの頑張っている姿をご覧いただけたらと思います。

現在、皆様にご協力いただいた令和2年度の協働型学校評価についての集計が終わり、検討を行っています。また、次年度の計画について、方向性を検討中です。アンケートのご協力ありがとうございました。

2月の主な行事予定



- 2日(火) SC勤務日
- 3日(水) 新入学説明会 1・2年4校時限
- 5日(金) ALT来校日
- 8日(月) 委員会活動 6年生ランブシェード制作
- 9日(火) PTA運営委員会
- 10日(水) 集金日
- 11日(木) 建国記念の日
- 19日(水) 授業参観 PTA役員選出会(1~4年)
SC勤務日
※予定では9日でしたが変更になりました。
- 22日(月) 代表委員会
- 23日(火) 天皇誕生日
- 26日(金) 6年生を送る会(TV放送)



3月の主な行事予定

- 1日(月) 委員会活動
- 3日(水) ALT来校日
- 4日(木) 全校5校時限
- 5日(金) 全校5校時限 ALT来校日
- 8日(月) 大掃除週間
- 9日(火) SC勤務日
- 11日(木) 卒業式総練習
- 17日(水) 給食最終日
- 19日(金) 卒業式 1~5年生休業日
- 22日(月) 普通授業 弁当の日
- 23日(火) 普通授業 弁当の日
- 24日(水) 修了式 4校時限
- 29日(月) 離任式



令和3年 仙台市小中学校児童生徒書きぞめ展について

年末から年明けにかけて、子供たちは、書き初めの練習に取り組んできました。その中から一番上手に書けた作品を教室や廊下に掲示しています。授業参観等で来校の際に、ご覧ください。

また、各学年から「仙台市小中学校児童生徒書きぞめ展」に硬筆や毛筆の作品を出品しました。例年ですと、作品がせんだいメディアテークに展示されるのですが、今年度は、密を避けるために展覧会は中止となりました。出品した児童へは、後日賞状が届く予定です。

◇◇ 新型コロナウイルス感染増加による学校の対応について ◇◇

1月22日付けで教育委員会と学校から新型コロナウイルス感染症増加による対応についてのお便りを配付しました。特に、1月25日(月)から検温表を教室に入る前に、昇降口付近でチェックすることにしました。つきましては、開錠時間を8時に変更しましたので、ご家庭でのご協力をお願いいたします。また、検温表には、家族の健康のチェック欄も新たに追加しました。検温表は、保護者の方に記入していただき、忘れずに学校に持たせるようにしてください。引き続き、お子さんだけでなく、同居の家族の方の健康管理にもご留意いただき、新型コロナウイルス感染症の予防と拡大防止について、ご協力くださいますようお願いいたします。

◇◇ 令和3年度「小1生活・学習サポーター」 「学校ボランティア防犯巡視員」の募集について ◇◇

令和3年度の「小1生活・学習サポーター」と「学校ボランティア防犯巡視員」を募集します。「小1生活・学習サポーター」は、4月～7月の期間のご都合の付く日に、1年生の生活や学習の補助、給食の準備と後片付けの補助などをお手伝いいただきます。「学校ボランティア防犯巡視員」は、登校の際の子供たちの見守りをお願いしています。お手伝いいただける方は、地域支援本部のメールか携帯電話までお知らせください。

[メールアドレス] nisisho-sapo171017@softbank.ne.jp

[携帯番号] 090-9148-6701 (担当 永野)



👶👶 雪道 👶👶

坂道が数多くあり、交通量も大変多いのが本校の学区の特徴です。また、今年度は、特に降雪が多く、登下校時、道路や歩道に雪が積もっていたり、凍結していたりする日が、何日もありました。子供たちへは「安全第一」、「あわてず、走らず、ふざけないで」歩くように指導しています。ご家庭でも、安全な登下校へご指導・ご配慮をお願いします。



※登下校の安全確保のため、雪かきをしてくださっているご近所の方、寒い冬場にも通学路に立ってくださっている学校ボランティア防犯巡視員の方々、本当にありがとうございます。

☆☆ 令和3年4月の在籍調べ ☆☆ 提出期限 2月5日(金)まで担任へ

令和3年4月時点で西多賀小に在籍するか、転居等の予定はないか等の確認のためのお便りを配付します。1年～5年生に在学中の全児童についてご記入、ご提出をお願いします。既に、連絡帳などでお知らせいただいたご家庭も必ずご提出願います。また、「確実ではないが、転居の可能性がある」などという場合もぜひお知らせください。なお、提出後に内容変更等が出ましたらすぐに学校にご連絡ください。

👶👶 学校への相談について 👶👶

お子さんのことで何か相談事がありましたら小さなことでも、ご遠慮なくご連絡ください。

♡ 学校職員へ相談 ♡

- ・担任、教頭、養護教諭ほか、相談しやすい職員に気軽にお声掛けください。

♡ スクールカウンセラーへ相談 ♡

- ・スクールカウンセラーが相談を担当します。ご予約の上、ご来校ください。

【予約方法】 ①電話での予約 743-5231(相談室直通※SC来校日のみ) 245-5355(職員室 教頭)

②その他、連絡帳や直接来校するなどして申し込んでいただいても結構です。



西多賀小学校のみなさんへ (かん字がむずかしいときは おうちの方に読んでもらってください)

いつもお話を読んでいただきありがとうございます。最近、児童のみなさんから感想文をいただいたり、保護者や地域の方から励ましのお言葉をいただいたりしております。本当にありがとうございます。たわいもないお話ですが、お読みいただければ幸いです。いつもありがとうございます。

校長先生のむかし話⑧ ～ 6対7 ～

板垣 和幸

この6対7という点数。校長先生が忘れられない野球のスコアです。今日はそのときの少し、いや、とてもくやしかったお話をしたいと思います。

今までのお話の中で、校長先生はスポーツが大好きだったことをお話ししてきました。体を動かすことが大好きだった校長先生は、野球、サッカー、バスケットボール、バレーボール、テニス、スキー、ゴルフなど、本当にたくさんスポーツを楽しんできました。ボールを思うように扱ったり、体を思うように動かしたりすることができたときのうれしさや楽しさを味わうことができたのでスポーツは大好きで、今でも続けています。そんな体験してきたスポーツの中で、一番初めにその楽しさを教えてくれたのは、野球でした。

校長先生が野球を始めたのがいつなのかは、はっきりとは覚えていません。ただ、小学校に上がる前に住んでいた多賀城のときには、もう野球に夢中。なので、野球を始めたのは幼稚園か、小学1年生のころだったのだと思います。家の前の広場で私の兄や近所の子供たちと、拾ってきた硬式テニスのボールで野球をしていたことをおぼえています。小さいころは、今ほどサッカーは人気がなく、男の子はサッカーより野球、そんな時代だったと思います。校長先生のあこがれは、巨人軍にいた王貞治選手でした。左バッターの王選手はホームランをたくさん打って、のちにホームランの世界記録まで作りました。その姿がかっこよくて、校長先生もいつの間にか左打ちになっていました。家では買ってもらったグローブや、ブルーチップという切手のようなポイントスタンプをためて交換したミットなどにワックスをぬったりして、本当に野球のとりこになっていました。

そんな校長先生は小学校2年生のときに、多賀城小学校から中山小学校に転校しました。うちの近くにNHKグラウンドという野球場があり、ふだんはそこが子供たちの遊び場になっていました。もちろん野球もたくさんしました。思い切り打っても広い野球場はボールが飛び出していくことはありません。思い切り投げたり、打ったりすることができました。

校長先生が3、4年生の頃でした。近くのお兄さんに、「今度、野球の練習をするからNHKグラウンドに来て。」と野球の練習にさそわれました。あとになって分かったのですが、その練習は夏休みに行われていた、「子供会対抗野球大会」みたいなものでした。子供会単位なのか、町内会単位なのか、どういう単位の大会なのかは、今でも分かりません。ただ、当時の中山小学校学区の地域の名前のチームによる野球大会でした。校長先生のチームは春日団地チーム。ほかに西勝山、滝道、桜ヶ丘友愛などのチームの名前は覚えています。他にもたくさんチームはあったと思います。校長先生は3年生の頃から試合に出て、ショートというポジションを守っていた記憶は残っています。

6対7の試合は校長先生が6年生のときの試合のスコアです。校長先生はピッチャーで4番バッター。相手は滝道チームでした。滝道チームとは何回か練習試合をしたことがありました。場所はNHKグラウンド。試合の内容は覚えていませんが、負けたことだけは覚えています。他の地区とも練習試合をしましたが、高学年が少なかった春日チームは、苦戦をすることが多かったのです。

ところが大会当日の滝道との試合は思いもよらない試合展開でした。ピッチャーの校長先生は絶好調。速球がずばずば決まり、三振をたくさん取って、あぶない場面はあまりなく、回を重ねていきました。打線もいつもはあまり活躍してなかった人がすごい活躍をしたのです。「二分の一人式」に登場したかずし君は、この日、ライトとセンターの間を破る三塁打を2本も打ち、5年生の大山君もタイムリーヒットをたくさん打ちました。何となくいつも自分だけが頼りみたいなのうぬぼれを持っていた校長先生は、みんなの活躍がとてもうれしい気持ちでした。

気が付くとスコアは6対0で春日チームの大量リードです。残すのは滝道チームの最後の攻撃のみです。「これは、勝てる！」春日チームのみんながそう思っていたことでしょうし、校長先生もその日の調子からいけば、負け

る気はしませんでした。しかし・・・。

最終回の裏の滝道チームの攻撃はどういう試合の流れかははっきりとは覚えていませんが、ツーアウトを取ったことは覚えています。

「よし、あと一人だ！」

と、校長先生も勝ちを意識して、投げるボールにもさらに力がこもりました。自分の中ではさらに球が速くなって、相手は打てないような気になっていました。ストライクが入れば多分打てないくらい自信はありましたが、だんだんとコントロールが乱れてきていました。何人かにフォアボールを出してしまい、少しランナーがたまりましたが、まだ点数は与えていませんし、「最後のバッター」もツーストライク、

「この1球で決めてやろう！」

思い切り力を込めてストレートを投げましたが、ボールは高めに浮き、ボール。その打者もフォアボールを出してしまいました。

そこからは投げる球はボールばかり、フォアボールの連発、押し出しのフォアボールもあり、6対2になってしまいました。校長先生はだんだん自信がなくなり、ゆるい球でストライクを取りに行きました。それであと1球というところで強い球を投げて、ボールが浮き、フォアボール。ついに6対3。でも次のバッターは4年生くらいの力のなさそうなバッターです。「ここで決めてやろう！」最初は強いボールを投げましたがボールが続いたので、ゆるい球でストライクを取り、ツーストライクのフルカウント。最後もゆるい球を投げましたが、少しだけ高めに行きました。「振ってくれ！」と心で祈りましたが、ピクリとも動きません。「ボール！」審判の声がむなしく響き、ついに6対4になってしまいました。滝道チームの作戦なのでしょうか。バットを振ってこないのです。校長先生は心の中がしぼみそうで、3塁を守る大山君にけんせい球を投げたり、振り返ってチームメイトに声を掛けたりしました。

次のバッターは同級生の^{いさぎ}砂金君でした。体格のいいパワーヒッターです。その砂金君をその日はタイミングをはずすカーブで打ち取っていたので、追い込んだらその球を投げようと思っていました。速い球と遅い球で何とか砂金君をツーストライクまで追い込みました。

「よし。最後はカーブでタイミングをくるわそう。」

そんな思いを込めたカーブでした。真ん中に曲がっていったあまいカーブ。砂金君はその球を見事にとらえ、ボールはあっという間に外野の間を抜けて行ってしまいました。歓声を上げながら、滝道の選手が次々とホームインし、打った砂金君もホームイン。逆転満塁サヨナラホームランを打たれてしまったのです。校長先生はぼうぜんとして、結果が信じられないようなそんな気持ちで試合終了の挨拶の列に並びました。

「6対7で滝道チームの勝ち。」と審判の方が言いました。春日チームのみんなは声も上げられずに、ショックを受けていたように感じました。引き上げていくときにすれ違った滝道の選手に「実力だ！」と心ない言葉を言われましたが、言い返す力もありませんでした。

春日チームは、誰も声を出せずにいましたが、「ツーアウトからだったからなあ。惜しかったなあ。」と言ってくれた人がいました。校長先生は責任を感じて、涙が出そうになりました。監督をしてくれた、いとこのお兄さんは「かずゆきちゃん以外はピッチャーを考えられなかったよ。」となぐさめてくれました。

みんなの言葉はともうれしかったけど、一番心にひびいたのは実は、逆転満塁サヨナラホームランを打った砂金君の一言でした。「実力だ！」と言った誰かの言葉を聞いていて、それはいけないと思ったのでしょうか。あとで校長先生のところに来て、

「いたさん、球、速かったよ。なかなか打てなかった。中山とびの子でがんばろう。」と言ってくれたのです。何気ない一言ですが、なんか相手の選手からそう言われたことがとてもうれしかったのを覚えています。校長先生は「中山とびの子」という少年野球チームにも入っていたので、そこで、頑張ろうと言ってくれたのでした。負けた悔しさは晴れませんでした。そうしてもらえたことが少しエネルギーになったことを思い出します。

それから校長先生の野球好きはずっと続き、その後片平レッドホークスというリトルリーグのチームで硬式野球をやったり、大人になっても野球を楽しんだりしています。校長室にはいつもキャッチボールがしたくて、グローブが置いてあります。時間があつたら、野球の好きな人とキャッチボールができたらうれしいですね。